

建機用盗難防止装置の開発（職務発明） ～特許出願しました～

令和元年8月19日
国土交通省常総国道事務所

1. 考案の背景、概要

各工事現場では、既存の盗難対策用品を使用するなど、バックホウ用バッテリーの盗難対策を行っているが、盗難被害は毎年発生している状況。

そのため、平成30年度に常総国道事務所管内で発生したバッテリー盗難を契機に発注者からの提案により建機用盗難防止装置の共同開発を実施。

2. 特許出願の概要

（1）特許出願者及び権利の持ち分

国土交通省関東地方整備局：50%
細谷建設工業(株)：50%

※検討及び開発は常総国道(発注者)と
細谷建設工業(受注者)が共同で実施

（2）特許出願

出願日：令和元年8月6日

出願番号：特願2019-144287

（3）本製品が備える機能

- ①遠方からでも対策が施してあることが視認可能で盗難行為を躊躇させる機能
- ②盗難行為に伴う異常時に、音と光で周囲に知らせる機能
- ③ベルトに切断しづらい特殊素材を使用する等、盗難に時間を要する構造
- ④盗難防止装置の設置に手間を要しない構造

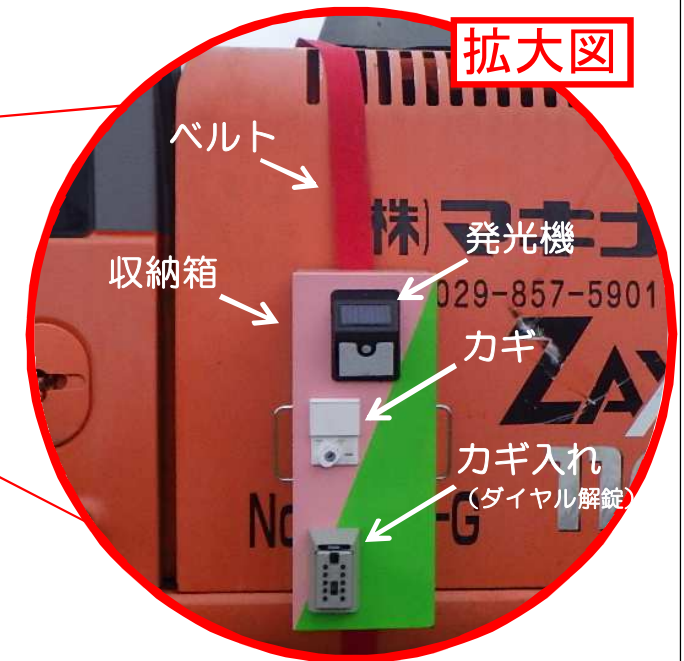
（4）期待される効果等

- ①盗難を防止することにより、円滑な工事や週休2日の実施を実現
- ②盗難によるバックホウ用バッテリーの賠償だけでなく、作業休止にも関わらず発生する作業員の日当や機械リース費用の支払いを防止
- ③外付けの盗難防止装置とすることで、万一盗難された場合でも建機本体の破壊を免れ、不稼働日を軽減



【使用方法】

- ①装置裏側の磁石で建機に取付
- ②ベルトを建機本体外周に装着
- ③装置に内蔵している荷締め機でベルトを緊張
- ④施錠



3. 今後の予定

盗難防止装置の効果を把握するため工事等安全対策協議会等で試行を行い、製品の改良・普及を図る。